

- 1 日時 平成 29 年 10 月 20 日 (金)
2 学年 特別支援学級 (難聴) 第 2 学年 1 名 第 6 学年 1 名 計 2 名
3 単元名 ひょう・グラフ (第 2 学年) 立体の体積 (第 6 学年)

4 単元の目標

【第 2 学年】

簡単な事柄を整理して、表やグラフの形に表したり、読んだりすることができる。

【学習指導要領, 第 2 学年, D- (3)】

【第 6 学年】

柱体 (角柱・円柱) の体積の求め方を考え、それをを用いることができる。

ア 角柱及び円柱の体積の求め方を考えること。

【学習指導要領, 第 6 学年, B- (3)】

5 単元について

(1) 児童観

※児童の実態については記載を省略します。

(2) 単元観

【第 2 学年】

本単元は、学習指導要領, 第 2 学年「D 数量関係 (3) 身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表や グラフを用いて表したり読み取ったりすることができるようにする」にもとづいたものである。第 1 学年では、数を絵グラフで表したり、それを読んだりする学習をしてきている。本単元ではそれをもとに、簡単な事柄について調べたり、数えたりする学習を通して、分類・整理の仕方に気づかせ、表やグラフの特徴をとらえる能力を育てることを主なねらいとしている。

【第 6 学年】

本単元は、学習指導要領, 第 6 学年「B 量と測定 (3) ア角柱及び円柱の体積の求め方を考えること」にもとづいたものである。角柱や円柱の底面の形である三角形や四角形の面積については、第 4 学年と第 5 学年で、円の面積については第 6 学年で学習してきている。また、体積については、第 5 学年で立方体や直方体について学習してきている。そこで、本単元では、第 5 学年で学習した直方体や立方体の体積の求め方を基にして、角柱や円柱の体積も計算によって求めることができることを理解することを主なねらいとしている。

(3) 指導観

指導にあたっては、次の3点について力を入れていきたい。

1点目は、「目的意識や見通しをもって学習を進めていくこと」である。単元全体の活動がわかる単元構想図を作成するとともに、1時間の学習の流れを毎時間提示するようにし、何をすればよいかを常に明確に把握できるように支援していきたい。

2点目は、「言語による情報不足を補うための手立てを行うこと」である。視覚的な情報や算数的活動を多く取り入れたり、まとめを考える際、穴埋め式ワークシートを準備したりして、児童の思考を支援していきたい。

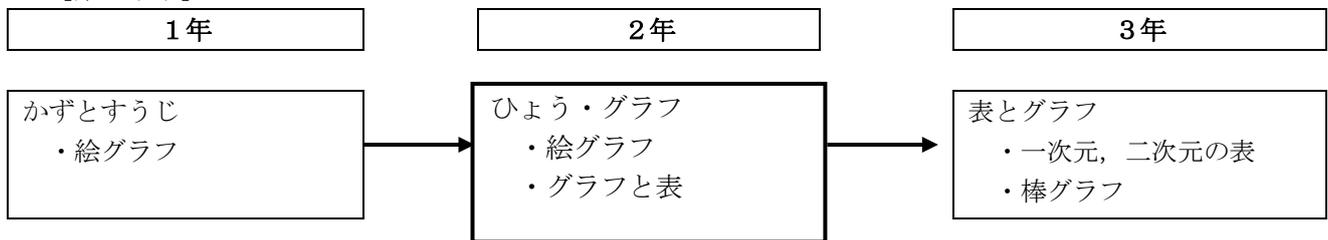
3点目は、「学習したことを交流学級で発表する場を設定すること」である。第2学年では「2年生の好きな〇〇しらべ」を行って表やグラフにまとめたものを、そして、第6学年では金魚を飼育する「円柱と角柱の水槽の体積」について発表する学習を仕組むことで、児童の主体的な学びを支援するとともに、児童の言語力も高めていきたい。

単元の目標を達成させるために、個々の児童については、次のことに留意して指導していきたい。

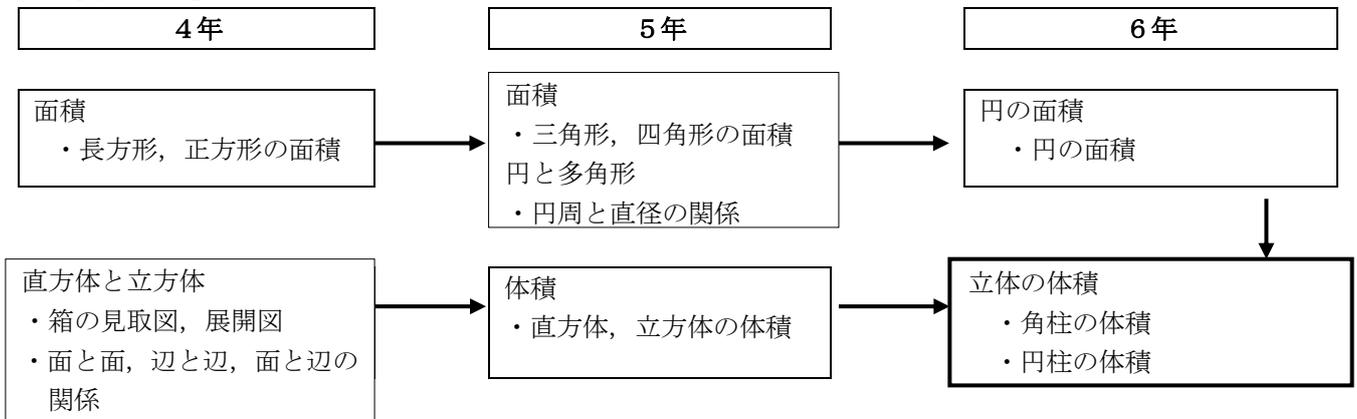
第2学年	第6学年
<ul style="list-style-type: none"> ・写真や絵など視覚的な情報を活用して、児童の学習意欲を喚起する。 ・児童に身近な素材を扱い、主体的に学習できるようにする。 ・表やグラフから分かることを見つけさせ、表やグラフを読み取る力を付けるとともに、それらの良さも実感させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直方体や立方体の体積の求積についてしっかり復習をしてから本単元の学習に入る。 ・常に立体模型を活用できる環境を整え、底面の形や高さを実感できるようにしておく。 ・既習事項が使えるように、予め掲示しておいたり、必要に応じて提示したりする。

6 単元の系統

【第2学年】



【第6学年】



7 学習指導計画

【第2学年】(全5時間 本時3/5時)

児童のつぶやき

2年生の好きなものしらべをしよう！

評価規準<評価方法>

ぼくは□□が好きだよ。

〇〇くんは、△△が
好きなんだな。

① 2年生の好きな給食についてしらべよう。

関 2年生の好きな給食しらべに関心をもっている。<発言・行動観察>



□□が好きな人は
何人かな？

② 2年生の好きな給食をひょうにまとめよう。

知 絵グラフを表にまとめる方法を理解している。<行動観察・学習プリント>

給食調べのときのように
したらいいね。

□□が好きな人は△人だな。

人数が多くて、
絵グラフではむずかしいな。

③ 2年生の好きな□□をグラフにまとめよう。(本時)

技 絵グラフを〇グラフにまとめている。<学習プリント>

好きな□□を
調べてみたいな。

〇グラフは簡単だな。

④ 2年生の好きな□□をひょうとグラフにまとめよう。

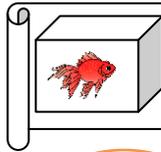
技 分類された絵カードを絵グラフや表と〇グラフにまとめている。<学習プリント>

2年生のみんなに
伝えたいな。

⑤ 2年生の好きな□□を2年生に発表しよう。

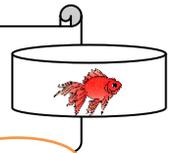
関 2年生の好きな□□を進んで説明している。<発言・行動観察>

みんなが聞いてくれてうれ
しい。またやってみよう。



どちらの水そうに水がたくさん入るでしょう？

評価規準<評価方法>



1 Lますを使って調べたらいいよ。

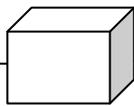
水そうの形がちがうからくらべられないよ。

① 1 Lますを使って調べよう！

関角柱・円柱の体積の求め方に興味・関心をもっている。<発言・行動観察>

1 Lますを使わなくても調べられるかな？

直方体の体積の公式が使えるよ。



② 角柱の体積を求めよう。

考直方体や立方体の体積の求め方をもとに、角柱の体積の求め方を考えている。

<行動観察・ノート>

次は円柱の体積だね。



③ 円柱の体積を求めよう。

知円柱の体積も「底面積×高さ」で求められることを理解している。<行動観察・ノート>

三角柱の体積はどうなるかな？

④ 三角柱の体積を求めよう。

知三角柱の体積が「底面積×高さ」で求められることを理解している。<行動観察・ノート>

角柱と円柱の体積はこれでバッチリ！

これで水そうの体積が求められるよ。

⑤ 体積の公式をつかって、水そうの体積を求めよう。(本時)

技公式を適用して、角柱や円柱の体積を求めている。<ノート>

6年生に伝えよう！

円柱の体積の公式が使いそうだな！

⑥ バウムクーヘンの体積をもとめよう。

考工夫して円柱の体積を求めている。<ノート>

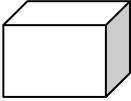
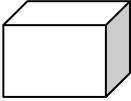
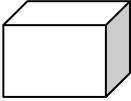


(5) 板書計画

【第2学年】

既習事項	㊦ 「すきな□□しらべ」を グラフにしよう。	<学習の流れ> 1 ゲーム 2 ふくしゅう 3 ひょうとグラフ ・めあて ・まとめ 4 つぎのべんきょう 5 ふりかえり
えグラフ	○グラフ	ひょう
㊧ ○グラフはかくのが () です。		

【第6学年】

既習事項	<学習の流れ> 1 課題 2 水そうの体積 3 まとめ 4 練習 5 ふりかえり	㊦ 角柱と円柱の水そうの 体積を求めよう。						
<table border="1"><tr><td data-bbox="860 1395 991 1496"></td><td data-bbox="1161 1413 1310 1485"></td></tr><tr><td data-bbox="799 1518 1066 1608">周りの長さ：90 cm，縦：16 cm 横：29 cm，高さ：22 cm</td><td data-bbox="1094 1518 1361 1608">高さ：13 cm，円周：94 cm 半径：15 cm</td></tr><tr><td data-bbox="799 1621 1066 1697">式 $16 \times 29 \times 22 = 10208$ A. 10208 cm^3</td><td data-bbox="1094 1621 1361 1697">式 $15 \times 15 \times 3.14 \times 13 = 9184.5$ A. 9184.5 cm^3</td></tr></table>					周りの長さ：90 cm，縦：16 cm 横：29 cm，高さ：22 cm	高さ：13 cm，円周：94 cm 半径：15 cm	式 $16 \times 29 \times 22 = 10208$ A. 10208 cm^3	式 $15 \times 15 \times 3.14 \times 13 = 9184.5$ A. 9184.5 cm^3
								
周りの長さ：90 cm，縦：16 cm 横：29 cm，高さ：22 cm	高さ：13 cm，円周：94 cm 半径：15 cm							
式 $16 \times 29 \times 22 = 10208$ A. 10208 cm^3	式 $15 \times 15 \times 3.14 \times 13 = 9184.5$ A. 9184.5 cm^3							
㊧ () 柱や () 柱の水そうの体積は、 () で求めることができる。								